

令和四年度学校文集「令和四年六月その二」

五人きょうだい  
三年二組 河野 望深



の問題がでてきてむずかしかったけれど、家でお母さんに勉強を教えてもらいました。そしてできるようになりました。わたしはうれしかったです。また、どんどんできるようになつて、すぐにわり算の答えを言えるようになりたいです。

【宮崎日日新聞『若い田』  
令和四年五月二十四日】

り、いろいろなことをします。  
ときにはけんかをします。  
りしますが、すぐにまた  
わらつてあそべます。  
おべん強を教えてもらつ  
たり教えたりします。  
わいたしは、きょうだいであ  
そぶことが大好きです。

【宮崎日日新聞『若い日』  
令和四年五月十八日】

わり算がんばる  
三年三組 永崎淳

わたしのがんばつていること  
わり算です。はじめはできな  
かつたから、お母さんとれんしゅ  
うしてしました。そしたら、だん  
だんできるようになつていきました。  
た。でも、あと一つむずかしい問  
題があります。それは、九九に答  
えがならないわり算です。前にそ



六年三組 中原 翁  
海の音  
岩にあつてはじかる  
ザボンザボン  
ザボンザボン

はじめてのテニス  
六年二組 黒木 結菜

A boy in a white t-shirt and blue shorts is sitting on a white wooden bench, focused on tying his blue and white laced sneakers. A girl with brown hair, also in a white t-shirt and blue shorts, is lying on the bench next to him, looking up at him with a smile. The background is a plain, light-colored wall.

スポーツテスト  
三年二組  
福森 詩乃

【西田】 も新聞『学園詩壇』  
令和四年六月十一日

三年生になつてからはじめてこのじと  
三年三組 一木 美桜

つてている事は、四年になつてがんばつたしのがんばつてます。妹の宿題の丸つけで毎日妹と帰つて来て、妹の宿題に丸をつけます。

二つ目は、算数のテストです。二年生のころは、算数のテストでではなく国語のテストで百点をとつていいたので、次は算数のテストで百点をとつれるようにならなければいけません。

三つ目は、発表です。二年生の時には、あまり発表が出来なかつたので三年生では発表をがんばりたいです。四つ目は、くつをならべるかかりです。くつかかりはくつをならべる仕事です。一学きはくつかかりをがんばろうと思つてがんばっています。

【夕刊】テイリー『光の子』  
令和四年六月十一日

ふえていた  
これからテニスを  
もつとがんばろう

太陽に照らされ光っている  
ザボンザボン  
やつぱり夏は海がぴったり

